

国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を

原水爆禁止国民平和進行 和歌山→広島コース

6月2日(木) 新宮市役所前出発集会 17:30~



「署名」と田岡市長

新宮市を行進する平和行進

親子3代で平和行進。5才の保育園児の西村千穂ちゃん。「ウクライナの事を思って歩いたよ」と。

左から杉岡さん、2人目が田岡新宮市長、岸本さん、橋本さん

6月2日木曜日曇り。新宮市平和行進です。2022年原水爆禁止国民大行進（和歌山→広島コース）最後の自治体です。集会前に、新宮東牟婁原水協増田弘さんと市長秘書課と議会事務局を訪問。市長からの協賛金とペナント、議長からの協賛金を受け取りました。田岡実千年市長室と、今年も懇談できました。NPT再検討会議に提出する役職署名をお願いしますと、即、署名にに応じてくれました。市長の一言メッセージは「核兵器使用は、絶対許されません」です。

市庁舎前を出発集会に、続々と参加者が集まります。地域新聞社も取材してくれています。新宮市職員、わかやま市民生協組合員も参加しています。集会は増田さんが進行します。最初、地元代表岸本芳明さんの挨拶です。次に、田岡美千年新宮市長が「ロシアのウクライナ侵攻が現在も続き、国際社会の安全が脅かされています。地球上には人類を滅亡させる程の大量の核兵器が蓄積、配備されています。唯一の被爆国日本の役割は極めて重要です。本市は昭和60年に非核平和宣言を決議、市民生活の中に憲法の恒久平和の理念を打ち立てる事を決議しております。皆さまの世界大会成功をめざしての平和行進の行動を支持します」と激励の挨拶を頂きました。県事務局からは「第10回NPT再検討会議への役職署名が、田岡新宮市長をはじめ12人の首長と7人の議長に署名をいただいた」と紹介。わかやま市民生協から杉岡龍一さんの決意表明。和教組の橋本さんが、集会宣言を読み上げます。最後「青い空」の合唱。宣伝カーが先導しての平和行進です。平和行進横断幕が市役所前から出発します。駅前大通りを東に向けて行進。新宮市のアーケード商店街「仲之町」を通り抜け、42号線に出て、西進して市役所へと戻って来ました。集会参加60名です。累計参加759人。6月8日に三重県紀宝町へ引き継ぎます。 県事務局。